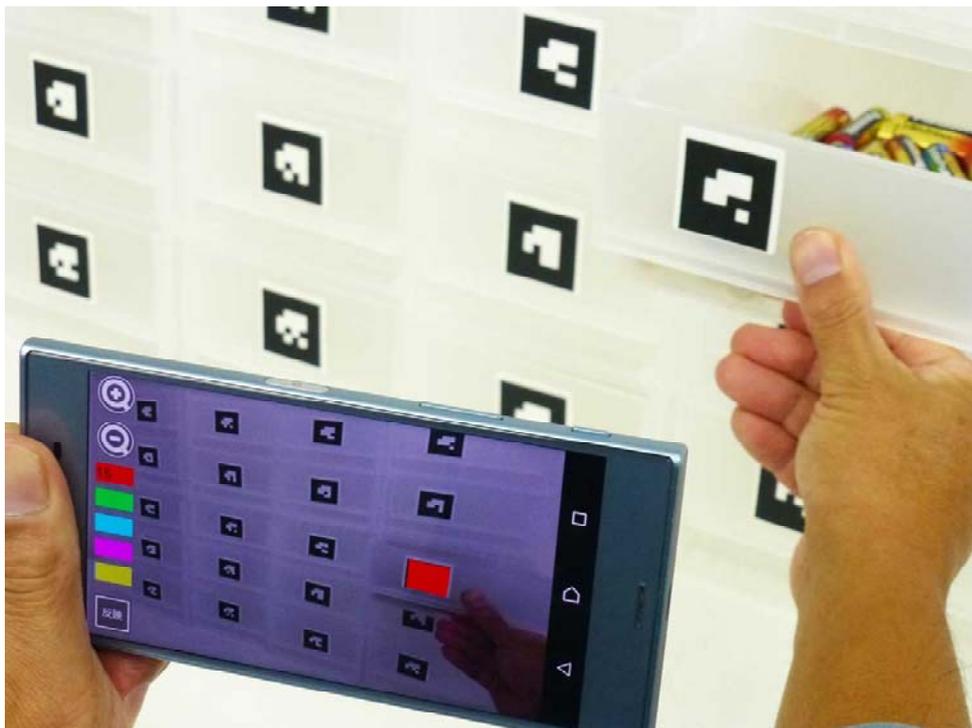


見つけたいモノの位置を光って知らせる!

## 光るタグ☆「Vega AR」

光るタグ☆「Vega」 「Vega LR」 「Vega UHF」 のコンセプトを  
AR（拡張現実）で実現！

**LEDモジュール不要で  
安価に導入可能なピッキング支援ツール**



### 【ツールの概要】

- モノ（品名、品番など）とARマーカ―番号を紐付けるだけ！
- カメラの視野の中であれば、どこに置かれても画面の中で自分の位置を光って知らせます！
- その他のピッキング指示（個数や注意事項など）も同時に表示可能！
- 上位システムとの連動も自由自在！（カスタマイズ対応）

※AR（Augmented Reality：拡張現実）とは、現実世界で人が感知できる情報に「何か別の情報」を加え現実を「拡張」表現する技術や手法のことです。

※対応デバイスは、Android5.0以上でカメラが搭載されたスマートフォン、タブレット、HMD等  
iOSには対応していません。（今後も対応予定はありません）

※最大8192個のARマーカ―を区別可能です。

※光らせることが可能な距離は、ARマーカ―の大きさやカメラの解像度、ズームによる拡大率によって決まります。  
また、カメラ視野内でARマーカ―が一定面積以上写っている必要があります。

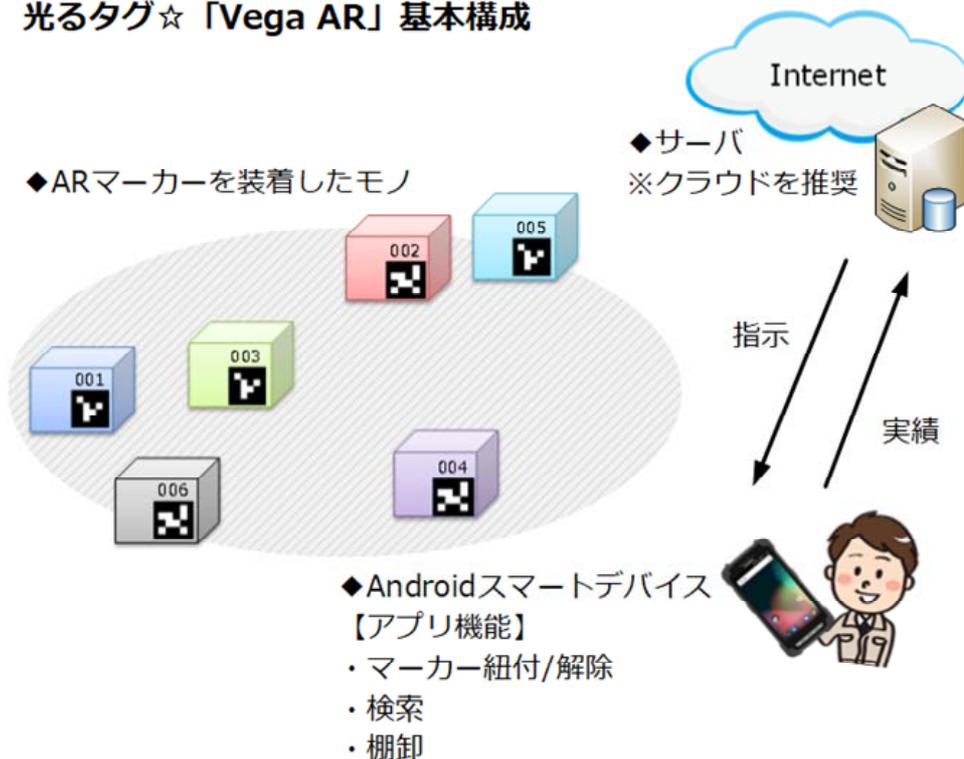
**探すムダが発生しているあらゆる現場でご検討下さい。**

**名刺交換で、評価用の無料Androidアプリをお送りします！**

詳細はウラ面へ

## 【構成イメージ】

### 光るタグ☆「Vega AR」基本構成



## 【用途例】

- 小さな部品を保管した引き出し群
- 仕入材料置き場
- サンプル出荷用製品置き場
- 車両保管場での鍵保管ロッカー
- 書類やファイルが置かれた棚
- 調剤薬局の薬棚
- 靴の在庫置き場
- 居酒屋やラウンジのキーボトル置き場

### ◎ 導入事例 セントラル自動車技研株式会社様（BMW正規ディーラー）

常時新車が数百台ある納車整備拠点における車両の鍵管理で利用。鍵を探すムダを撲滅！



①拠点に車両が入庫した時に、車両番号バーコードが付いた鍵とARマーカ―付きキーホルダ―を連結すると共にAndroidスマートフォン（以下スマホ）でバーコードとARマーカ―を読み、データを紐付けし、サーバに登録。

②車両を保管エリアに移動後、ロッカ―の空いているところに鍵を返却。

③作業対象の車両番号を指定、スマホのカメラをロッカ―にかざすと視野内でキーホルダ―が光り、その鍵を持出す。

④1日の作業終了時に、ARマーカ―付きキーホルダ―の棚卸し（理論在庫との突き合わせ）を行い、サーバに登録。（約200個の鍵の棚卸しが、10sec程度で終了）

【販売代理店】

【開発・製造元】

株式会社 **ワイズ・ラブ**

〒591-8025堺市北区長曾根町3079-13

TEL : (072)254-5109 FAX : (072)254-5209

URL : <http://www.yslab.co.jp/>



2019年4月